

オリエンテーリング 監視場所(ライン・ポイント共通)



◎・○印(①～⑥)の監視場所には、必ず人を配置してください。特に◎印(5ヶ所)は重要です。
 人数に余裕がある場合は、□印(⑦⑧)にも配置してください。
 ↑ 国道まで出て迷子になったり、見通しが悪くて飛び出したりする可能性があるため。

【監視場所ごとのポイント】

- 場所① 本部になります。左右を間違えずにスタートできるよう、声をかけましょう。建物と駐車場の位置を確認させましょう。
- 場所② ここより北(地図の上)へ行く(から来る)コースはありません。
- 場所③ ピンクのテープが目印です。「場所⑧」へ向かう(から来る)コースはありません。
- 場所④ 道路が細く、カーブになっており、見通しが悪いです。森から道路に向かう下り坂があり、飛び出しが危険です。
- 場所⑤ ピンクのテープが目印です。ここより南(地図の下)、東(地図の右)へ行く(から来る)コースはありません。
- 場所⑥ ここより西(地図の左)、南(地図の下)へ行く(から来る)コースはありません。
- 場所⑦ ピンクのテープが目印です。見つけられずに迷うことがよくあります。
- 場所⑧ ピンクのテープが目印です。「場所③」へ向かう(から来る)コースはありません。

あきらかなコース間違えには、どんどん声をかけましょう。監視場所は、事前に確認しておきましょう。参加者が道いっぱい広がるのがよくあります。右側を一行で歩くように声かけしましょう。